

第三次ふじみ野市立図書館サービス計画（案）に関する意見等の募集結果について

■提出期間

令和2年2月22日 ～ 令和2年3月22日

■意見の募集結果

提出者数 3名 提出件数 7件

■意見提出方法の内訳

郵便	件	ファクシミリ	件
電子メール	3件	直接書面による提出	4件

■担当課

社会教育課大井図書館

■意見の概要と市の考え方

意見の概要	市の考え方（修正がある場合は修正内容）	修正
<p><b>コメント 1</b> 4頁 司書が図書館学の大学院で学ぶ機会をつくってほしい。</p>	<p>毎年埼玉県立図書館が職員向けの研修を実施しており、様々な機会を設けて図書館司書の育成を図っております。ご意見につきましては、司書の資質向上の方法の一つとして参考とさせていただきます。</p>	なし
<p><b>コメント 2</b> 4頁 できるだけ司書の資格をとってほしい。</p>	<p>令和2年度からふじみ野市立図書館の管理運営を行う指定管理者は、館長をはじめとする全職員の60%以上が司書有資格者で占められています。専門性の高い職員による図書館サービスの提供を図るために司書有資格者の配置を進めています。</p>	なし
<p><b>コメント 3</b> 4頁 海外の図書館学の大学院や先進的あるいは発展途上国の図書館に職員を派遣してほしい。</p>	<p>ふじみ野市立図書館は、近年では、市民一人あたりの図書貸出数が県内で市としては1・2位に位置する優良な図書館として高い評価をいただいております。その実績を踏まえて今後も着実に事業を進めるためには、職員に市内図書館の現場での経験を通して能力向上を図ることが重要と考</p>	なし

	えますので、海外への職員の派遣は考えておりません。	
<p><b>コメント4</b></p> <p>目が見えない方や子どもが進んで図書館を利用できる取り組みが進むこと願う。子どもの読み聞かせのときに耳が聞こえない子どものために手話をつけるとホームページに書いてあると良い。</p>	誰でも利用できる図書館として、バリアフリー資料の充実を進めています。視覚障がい者に向けて対面朗読の実施や録音図書 of 整備などを積極的に行い、利用促進のために普及に努めています。聴覚障がい者のために手話ソングを取り入れたお話し会を行ったこともあります。DAISY 作成や朗読の図書館ボランティアの方々とさまざまな方法を研究して幅広い図書館サービスの実現と普及に努めております。ホームページによる広報の方法とあわせて研究してまいりたいと思います。	なし
<p><b>コメント5</b></p> <p>ホームページのワードの書式がダウンロードできずにエラーになる。今後市民が提出しやすくなるように検討してほしい。</p>	ご迷惑をおかけしてしまい申し訳ありません。今後は不具合が発生しないよう万全を図ります。これからも市民の方々のご意見を提出しやすい方法を検討してまいります。	なし
<p><b>コメント6</b></p> <p>20 頁 高学年になると移動図書館の利用率が下がっていると聞いている。利用方法に工夫が必要ではないか。移動図書館で借りた本を学校図書室に返却できるようにできないか。学校図書室に返却できない理由はあるのか。</p>	<p>移動図書館の本は図書館のコンピューターで管理していますので学校図書室には返却できませんのでご了承ください。移動図書館で借りた本は、移動図書館の他に、上福岡図書館・大井図書館・上福岡西公民館図書室でも返却できるようになっています。</p> <p>学校図書室にも図書館とつながったコンピューターを導入しており、将来的には学校図書館で本の貸出と返却ができるように準備を進めています。</p>	なし
<p><b>コメント7</b></p> <p>25 頁 学校図書室が充実してきたのだから移動図書館の必要性があるのかと考えている。移動図書館を高齢者に向けて運用したどうか。地域文庫もあるが、出向かなければな</p>	<p>郵送貸出サービスは、視覚や聴覚に障がいがある方や高齢者など、図書館に来館することが困難な利用者を対象とした図書館サービスで、図書・DVD・録音図書・点字図書を郵送にて貸し出すものです。</p> <p>移動図書館の運用方法や地域文庫の今後</p>	なし

<p>らないなどの移動手段が問題である。移動図書館が地域を周り、高齢者に貸出・返却を行うことが地域の高齢者の見守りになるのではないか。郵送貸出サービスをどのように検討しているのか。</p>	<p>の運営について、利用者の要望などをもとに現在検討しております。移動図書館を高齢者の見守りに活用することについては、今後における運用方法の一つとして研究してまいります。</p>	
--	--	--